

輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年6月8日(木)

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO7

校長 月原 浩

令和5年度 CS春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

5年生 良い学びでした・・



先週1日、2日に5年生が、国立夜須少年自然の家に、1泊2日で自然教室に行ってきました。九州北部は台風2号の影響で例年よりも早く梅雨入りし、この自然教室も雨交じりの2日間となりました。

ただ、1日目、ついで早々の飯盒炊飯。カレーを食べ終わるまでは雨が降らず、後片付けの時に降ってきました。飯盒炊飯では、役割分担があり、なた・包丁・マッチなど日ごろ使わない道具を使い、煙に涙を流しながら作業をし、どの班も、とても美味しいカレーを作り上げました。お世辞抜きにカレーもご飯も上手にできました。

左の写真は、雨の中、真っ黒になった鍋を洗っている子どもたちの姿です。木を燃やしての調理ですので、すすだらけです。施設の指導員の方もなかなか厳しく、ピッカピカになるまで合格ができません。子どもたちも悪戦苦闘しながら何度も挑戦します。これは、部屋の片づけでも言えます。布団や毛布が丁寧にたたまれているか、方向はそろっているか、ゴミ一つ落ちていないか。このような視点で指導員の方が厳しく見られ、合格を勝ち取っていきます。しかし、これらの経験が実に良いと思っています。来年度の修学旅行の片づけに大いに生かされます。今後の私生活でも生きてくると思います。

また右の写真は、2日目の朝。霧に包まれた夜須高原です。晴れ、曇り、雨、霧・・・大自然を満喫できた2日間でした。確かに予定していたフィールドビンゴやレクリエーションはできませんでした。しかし、その中で、子どもたちは、キャンドルの集いや焼杉工作、館内ビンゴ等でこの自然教室を楽しみ切りました。人生も思うようにいかないことも多々あります。そこで不平不満を言っても変わりません。与えられた環境で精一杯楽しむ。5年生は、そのことも体現してくれました。

少し課題も残りましたが、とても良い自然教室でした。